



未来を創る 女性リーダーの活躍



— チャンス・チャレンジ、まず「2020年30%」を目指す —

男女共同参画社会の実現は、女性にとっても男性にとっても生きやすい社会を作ることであり、我が国の最重要課題の一つです。第3次男女共同参画基本計画では「2020年30%」の目標達成に向けて、取組の強化・加速が不可欠であり、分野や実施主体の特性に応じて、実効性のある積極的改善措置(ポジティブ・アクション)を推進しています。

また、今年度は国際ゾンタ26地区(日本)の創立50周年に当たり、全国のゾンタクラブにおいては、女性の地位向上、中でもポジティブ・アクションをテーマの一つに掲げて活動を展開しています。

このシンポジウムでは、これに関連して、広く市民の方々と共に政策・方針決定過程への女性の参画の重要性、現在リーダーとなっている女性の責任と役割、更に女性たちが能力や意欲を十分に発揮できる環境の整備や育成についての理解や認識を深め、今後の効果的なポジティブ・アクションの推進方法や展望について議論します。

日時 平成**24**年**3**月**17**日(土) **13:30~16:30** [受付**13:00**]

会場 東京ウィメンズプラザ ホール [定員/200名 [先着順] 参加費/無料]

主催 内閣府、男女共同参画推進連携会議、国際ゾンタ26地区[日本]

●開会 (総合司会) 豊田 由起子 / 26地区エリア2 ディレクター

《主催者挨拶》 岡島 敦子 / 内閣府男女共同参画局長
上田 トクエ / 国際ゾンタ26地区ガバナー

《来賓挨拶》 赤松 良子 / 元文部大臣、元女子差別撤廃委員会委員

●第1部 「ポジティブ・アクション」推進について、各エリアの活動報告

《報告者》 エリア1 岡部 文子 / 札幌IRISゾンタクラブ
エリア2 片桐 典子 / 東京Ⅲゾンタクラブ
エリア3 早川 久仁子 / 京都Ⅱゾンタクラブ
エリア4 小島 久美子 / フェニックス神戸ゾンタクラブ

《コーディネーター》 岩田 真左子 / 26地区奉仕委員長

●第2部 パネルディスカッション

「男女共同参画の実現に向けて ~ポジティブ・アクションをすすめるために~」

《パネリスト》 辻村 みよ子 / 東北大学大学院教授
江副 弘隆 / りそな銀行常務執行役員
梅本 和秀 / 北九州市副市長
堂本 暁子 / 前千葉県知事、「男女共同参画と災害・復興ネットワーク」代表

《特別提言》 原 ひろ子 / 城西国際大学大学院客員教授

《コーディネーター》 三隅 佳子 / 国際ゾンタLAA委員会委員、26地区LAA委員長



辻村 みよ子



江副 弘隆



梅本 和秀



堂本 暁子

●全体合唱 ~災害復興の歌「しあわせ運べるように」~

●閉会 《閉会挨拶》 山本 蒔子 / 国際ゾンタ26地区50周年実行委員長

お申し込み方法・会場へのアクセスは裏面をご覧ください

積極的改善措置(ポジティブ・アクション)とは

自らの意思によって社会のあらゆる分野における活動に参画する機会に係る男女間の格差を改善するため必要な範囲内において、男女のいずれか一方に対し、当該機会を積極的に提供すること。(男女共同参画社会基本法第2条)

お申し込み

ホームページよりお申し込みください。

- ・定員…200名(先着順)
- ・託児…0歳から6歳までのお子さま5名までお預かりします。(要事前申込)
- ・手話通訳…あり

※託児・手話通訳をご希望の方は、**3月10日(土)**までにお申し込みください。

ホームページURL

http://www.it-ex.info/zonta_info/



※お申し込みいただいた個人情報は、当イベントの運営業務のみに使用し、開催終了後はすみやかに破棄いたします。

アクセス

東京ウィメンズプラザ

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前5-53-67



【JR山手線・東急東横線・京王井の頭線】渋谷駅下車 徒歩12分

【地下鉄銀座線・半蔵門線・千代田線】表参道駅下車 徒歩7分

【都バス(渋88系統)】青山学院前バス停下車 徒歩2分